

## 人をサポートする最新テクノロジー

### ●開催趣旨

世界的に高齢化が進行しており，今後益々医療・福祉・看護と工学の連携が重要になると予想されます。そこでこの市民フォーラムでは，特に，我々市民にとって身近な“看護”と“工学”との連携（看工連携）をテーマに，講演会を企画しました。大学や企業の第一線で活躍されている4名の専門家を講師にお招きし，看護の現場から工学へのニーズ，大学や企業での開発事例などを通して人をサポートする最新技術について，紹介していただきます。多数の皆様のご来場をお待ちしております。



●日時：2018年9月9日（日）13：00～17：00

●会場：関西大学 千里山キャンパス 第4学舎2号館1階 2101教室

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35（阪急電鉄「関大前」下車 徒歩約5分）

<https://www.jsme.or.jp/conference/nenji2018/doc/06venue.html>

※ 大学に駐車場はございませんので，お車でのご来校はご遠慮いただき，公共交通機関をご利用下さい。

### ●講演プログラム

【13:00】開会挨拶

【13:10】**自分でやりたいこと、機械にやってほしいこと：「便利」と「身体にいい」の間**

大阪大学 教授 大野 ゆう子 様

【14:00】**ロボティクスが可能にする無意識下での健康見守り技術**

立命館大学 准教授 岡田 志麻 様

【14:50】～ 休憩 ～

【15:00】**現場で役立つ介護ロボットの開発**

パナソニック株式会社 部長 河上 日出生 様

【15:50】**義足・義手・装具に係る研究開発と病院での見守り機器の開発**

近畿大学 教授 北山 一郎 様

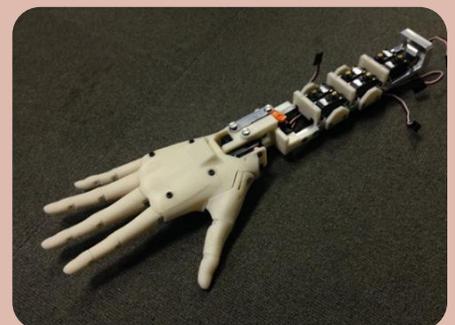
（17:00 終了予定）

●参加資格：一般及び学生

●問い合わせ先

日本機械学会 2018 年度年次大会実行委員会

E-mail: [jsme2018-event@cm.kansai-u.ac.jp](mailto:jsme2018-event@cm.kansai-u.ac.jp)



参加無料  
事前申し込み不要